

平成23年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月12日

上場取引所 大

上場会社名 不二精機株式会社

コード番号 6400 URL <http://www.fujiseiki.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 伊井 剛

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 山本 幸司

TEL 06-4306-6822

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年12月期第2四半期の連結業績(平成23年1月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年12月期第2四半期	2,844	△2.3	61	△72.9	9	△93.0	△5	—
22年12月期第2四半期	2,911	10.4	226	—	140	—	175	—

(注) 包括利益 23年12月期第2四半期 一百万円 (—%) 22年12月期第2四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年12月期第2四半期	△0.79	—
22年12月期第2四半期	25.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	円 銭	
23年12月期第2四半期	5,603		472		8.4	69.36		
22年12月期	5,591		469		8.4	68.96		

(参考) 自己資本 23年12月期第2四半期 472百万円 22年12月期 469百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年12月期	—	0.00	—	—	—
23年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成23年12月期の連結業績予想(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,960	2.7	240	△27.7	135	△2.9	120	△48.3	17.62

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

23年12月期2Q	7,354,000 株	22年12月期	7,354,000 株
-----------	-------------	---------	-------------

- ② 期末自己株式数

23年12月期2Q	544,279 株	22年12月期	544,200 株
-----------	-----------	---------	-----------

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

23年12月期2Q	6,809,777 株	22年12月期2Q	6,809,800 株
-----------	-------------	-----------	-------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、[添付資料]2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書（第2四半期連結累計期間） .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響等により景況判断指数は大企業全産業で大幅なマイナスとなるなど、深刻な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは、中期スローガンとして「安心をお届けする不二精機グループ」を掲げ、品質管理体制の徹底強化によるグループ一体となった顧客満足の更なる追求を図り、精密金型のコア技術をもとに自動車分野、液晶パネル用導光板等の新規分野への事業展開を行い、顧客への高付加価値製品の提供による安定受注の拡大に努めてまいりました。

また、「『考動』で価値を創る」をグループ全社員の行動規範とし、「お客様の利益の最大化」を目標に、新たな価値創造、また「見える化」をはじめとする日々の業務の改善活動に取り組んでおります。

このような結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期比66百万円(2.3%)減の28億44百万円となりました。

損益につきましては、徹底的な販売管理費等の経費節減に取り組んだものの、売上高が減少したこと等により、営業利益は、前年同四半期比1億65百万円(72.9%)減の61百万円、営業利益が減少したこと等により、経常利益は、前年同四半期比1億30百万円(93.0%)減の9百万円、災害による損失等を特別損失に計上したこと等により、当四半期純損失は、5百万円(前年同四半期は四半期純利益1億71百万円)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比11百万円(0.2%)増の56億3百万円となりました。これは、主として、現金及び預金が1億15百万円、仕掛品が69百万円、前連結会計年度末に比べそれぞれ増加した一方、製品が1億30百万円減少したためであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末比8百万円(0.2%)増の51億30百万円となりました。これは、主として、短期借入金が12億53百万円減少した一方、社債が4億19百万円及び長期借入金が8億24百万円、前連結会計年度末に比べそれぞれ増加したためであります。

純資産は、評価・換算差額等の増加等により、前連結会計年度末比2百万円(0.6%)増の4億72百万円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期連結業績の見通しにつきましては、海外市場において各顧客の生産計画実施遅れ分の回復が見込めるものの、国内市場での電力供給の制限や急激な円高の影響等を勘案し、売上高については、前回予想を下回る見込みであります。

第2四半期連結累計期間までの実績の影響により、営業利益、経常利益及び当期純利益については、前回予想を下回る見込みであります。

なお、平成23年8月9日発表の「第2四半期連結累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて以下のとおり修正しております。

平成23年12月期連結通期業績予想の修正(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	6,060	340	240	240	35.24
今回修正予想(B)	5,960	240	135	120	17.62
増減額(B-A)	△100	△100	△105	△120	—
増減率(%)	△1.7	△29.4	△43.8	△50.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年12月期)	5,804	332	139	232	34.15

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

当第2四半期連結累計期間において、重要な子会社の異動はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### 1. 簡便な会計処理

##### ①固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

##### ②たな卸資産の計上

たな卸資産の計上は、帳簿たな卸高と、一部実地たな卸高によっております。

#### 2. 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### 1. 会計処理基準に関する事項の変更

(資産除去債務に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。なお、この変更に伴う損益への影響はありません。

#### 2. 表示方法の変更

(四半期連結損益計算書)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失」の科目を表示しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	986,861	871,079
受取手形及び売掛金	1,204,559	1,278,100
製品	177,483	307,617
仕掛品	281,803	212,471
原材料及び貯蔵品	110,178	70,554
未収入金	312,397	264,640
繰延税金資産	66,881	76,556
その他	62,296	47,639
貸倒引当金	△9,360	△7,180
流動資産合計	3,193,101	3,121,478
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	726,175	737,916
機械装置及び運搬具(純額)	871,676	916,524
土地	532,285	532,595
建設仮勘定	65,070	74,489
その他(純額)	72,964	66,035
有形固定資産合計	2,268,172	2,327,561
無形固定資産		
無形固定資産合計	36,727	35,054
投資その他の資産		
投資有価証券	8,984	11,168
長期貸付金	4,000	4,000
繰延税金資産	16,644	22,083
その他	71,818	79,193
貸倒引当金	△8,232	△8,563
投資その他の資産合計	93,215	107,882
固定資産合計	2,398,115	2,470,497
繰延資産		
社債発行費	11,892	—
繰延資産合計	11,892	—
資産合計	5,603,108	5,591,976

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	601,127	569,641
短期借入金	2,055,057	3,308,384
1年内償還予定の社債	60,480	—
未払金	172,667	201,794
未払法人税等	5,553	8,260
賞与引当金	48,716	64,106
製品保証引当金	4,348	5,559
その他	169,983	146,046
流動負債合計	3,117,934	4,303,792
固定負債		
社債	419,520	—
長期借入金	1,447,059	622,869
長期未払金	33,958	26,248
繰延税金負債	42,915	65,593
退職給付引当金	1,463	1,186
役員退職慰労引当金	14,539	48,811
事業撤退損失引当金	53,376	53,878
固定負債合計	2,012,832	818,587
負債合計	5,130,766	5,122,380
純資産の部		
株主資本		
資本金	948,592	948,592
資本剰余金	139,280	918,000
利益剰余金	△204,102	△977,413
自己株式	△261,849	△261,837
株主資本合計	621,921	627,340
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,115	3,298
為替換算調整勘定	△150,693	△161,043
評価・換算差額等合計	△149,578	△157,744
純資産合計	472,342	469,596
負債純資産合計	5,603,108	5,591,976

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)
売上高	2,911,046	2,844,463
売上原価	2,202,117	2,336,587
売上総利益	708,929	507,876
販売費及び一般管理費	482,253	446,335
営業利益	226,675	61,540
営業外収益		
受取利息	559	660
受取配当金	128	128
為替差益	—	2,054
仕入割引	795	690
その他	3,541	4,176
営業外収益合計	5,025	7,711
営業外費用		
支払利息	57,856	48,210
為替差損	25,740	—
社債発行費償却	—	625
その他	7,649	10,622
営業外費用合計	91,247	59,459
経常利益	140,454	9,792
特別利益		
固定資産売却益	—	1,129
匿名組合投資利益	31,362	—
特別利益合計	31,362	1,129
特別損失		
固定資産売却損	15	141
固定資産除却損	666	13
減損損失	—	285
過年度増値税等	—	10,832
災害による損失	—	6,856
特別損失合計	681	18,129
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	171,135	△7,208
法人税、住民税及び事業税	5,527	5,768
法人税等調整額	△9,492	△7,568
法人税等合計	△3,964	△1,799
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△5,408
四半期純利益又は四半期純損失(△)	175,100	△5,408



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

平成23年3月25日開催の第46期定時株主総会決議に基づき、欠損填補及び早期復配体制の実現を目的として資本準備金を918,000千円減少させ、その他資本剰余金に振り替えた後、増加したその他資本剰余金918,000千円のうち、778,719千円を繰越利益剰余金に振り替えております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における資本剰余金が139,280千円、利益剰余金が△204,102千円となっております。